

## 投稿規程

1. 本誌はアジア英語に関連したテーマについて、研究論文、調査報告、書評、エッセイ等を掲載する。
2. 本誌に投稿できるものは次のとおりとする。
  - (1) 日本「アジア英語」学会の会員
  - (2) 上記以外の者で、編集委員会が特に委嘱した者
3. 本誌の言語は日本語と英語とする。
4. 原稿提出は電子メールの添付ファイルによる。氏名・所属を記入するファイル、及び氏名・所属を記入しないファイル、の両方を提出する。
5. 原稿の分量は研究論文・調査報告等の場合、400字詰原稿用紙40枚（B5用紙20枚）相当、書評・エッセイ等の場合は、同10枚（B5用紙5枚）相当とする。
6. 書式の詳細は次のとおりとする。
  - (1) PCおよびソフト：Windows、Microsoft Wordを使用
  - (2) 用紙：B5 横書き
  - (3) フォント：和文は「MS明朝」、英文は century を使用
  - (4) ポイント：10.5ポイント
  - (5) 書式設定：和文は1行に40字、英文は1行80 letters とし、1ページ30行。  
余白は上23 mm、下20 mm、左17 mm、右17 mm とする。
  - (6) タイトル、氏名等：論文タイトル・氏名・所属の順にそれぞれ独立した行でセンタリングして書く。また、日本語論文には英語によるタイトル・氏名・所属を、英語原稿には日本語によるタイトル・氏名・所属を別紙に書いて提出する。
  - (7) 注・参考文献：基本的にはAPAの書式に従う。  
注は本文末に、参考文献は注の後ろにつける。
  - (8) アブストラクト：日本語原稿には英語によるアブストラクトを、英語原稿には日本語によるアブストラクトを作成し、タイトル・氏名・所属の後に置く。分量は日本語の場合は600字、英語の場合は200語以内とする。
  - (9) キーワード：アブストラクトの次に、6語以内でキーワードを記す。キーワードは日本語と英語で書く。
7. 編集委員会は投稿論文等の査読の依頼を行い、査読者の評価に基づいて掲載の諾否を決

定する。

8. 投稿の締め切りは毎年 11 月末日とする。なお、投稿原稿はひとつの号につき、1 本のみとする。

**【問い合わせ先・原稿送付先】**

日本「アジア英語」学会紀要編集委員会

日野信行（大阪大学大学院言語文化研究科教授）

E-mail: hino[AT]lang.osaka-u.ac.jp

[AT]を@に置き換えてください

以 上